

勝本浦で なんしよいん？



まちづくり協議会はどうなっちょいと？

前回の広報誌で“準備委員会”という言葉が出てきましたが、ただ今準備段階、ということは・・・まだ、まちづくり協議会は、できていません。

まちづくり協議会は最初から形のあるものではありません。何も無い0（ゼロ）の状態から作り上げていくため、これまでに幹事会を開催し、設立準備委員会を立ち上げ、どのような形にするのか、何をやっていくのかを検討してきました。組織の形や、やっていく事業の全体像ができてから、ようやく、まちづくり協議会が始動します。

当初、何も無い状態だったので、まずは住民のみなさんが勝本浦のことをどのように考えているのかを明らかにするために、アンケートにご協力いただきました。いただいた多くのご意見を準備委員会のメンバーで共有し、それをもとに話し合いを進めてきました。現在、事業計画案の作成段階まで進んでいます。スタートラインまであと少しです！

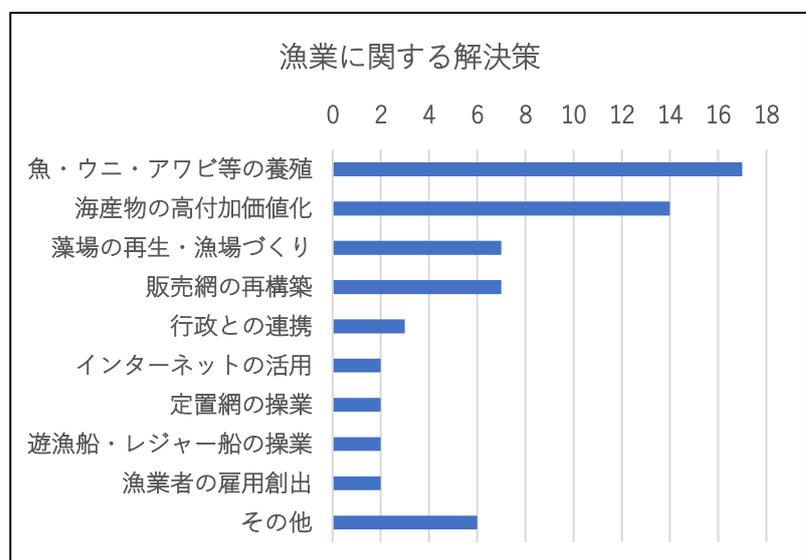
アンケート結果を紹介します

第1号に引き続き、アンケート結果を紹介します。今回は漁業・商業・観光に関する回答を掲載しています。グラフはご記入いただいたご意見を項目分けし、数値化したものから作成しました。

(1) 漁業

漁業に関して61件のご回答をいただきました。

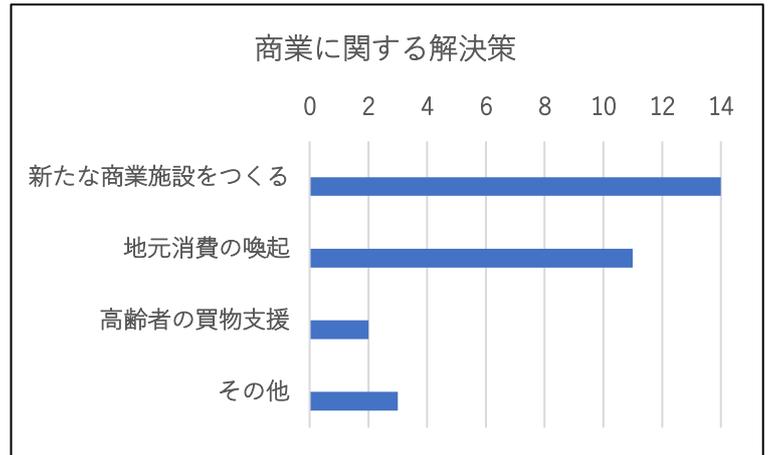
課題としては①魚価の低迷、②漁獲の減少、③資源の減少などが挙げられています。その解決策として、海産物の養殖を望む声や海産物の高付加価値化に関する回答が最も多く見られました。



(2) 商業

商業に関して 63 件のご回答をいただきました。

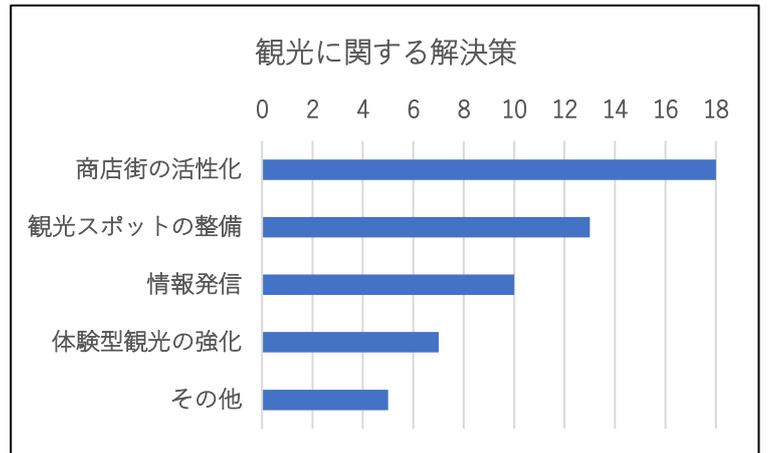
特に商店街について、店舗数の減少等により他町に行かざるを得ない現状に関する回答が多く見られました。高齢になった際の買い物を不安視する声や、現に買い物が困難になってきているという声も挙がっていました。こうした現状に対する解決策は、勝本浦で買い物ができる環境づくりを求める声が多かったです。



(3) 観光

観光に関して 60 件のご回答をいただきました。

辰の島遊覧などは高い人気がありますが、それが勝本浦全体に波及していないことなどが課題として挙げられています。解決策としては観光の拠点となる商店街の活性化、荒廃が進んでいる観光地の整備、観光客を満足させる体験型観光の強化を望む声が多かったです。



まちづくり協議会は地域住民、地域で働く人や学ぶ人、コミュニティ組織、事業者等がメンバーとなります。個別では難しかったことでも、みんながつながれば実現可能になることがたくさんあると思います。アンケートでいただいたご意見を大切にしながら、勝本浦にとって必要と思われる事業には積極的に取り組んでいきたいと考えています。

